

日本血液学会血液研修施設認定にあたり



血液腫瘍内科
田村 志宣

血液腫瘍内科の田村です。皆様方には日々大変お世話になっております。今回、当院の日本血液学会血液研修施設認定にあたっての寄稿文の依頼がありましたので、記載させていただきます。

皆様ご存知のとおり、和歌山県は縦に広く、県庁所在地は大阪府に近いところにあります。そのため、血液疾患を診療できる施設は偏在しており、数年前までは“北高南低”でした。田辺市から最も近い血液内科医常勤の施設でも車で1時間半かかっていた。

平成24年4月より血液腫瘍内科を開設し、多くの血液疾患をフォローしてきました。ただ、私一人でハードな血液診療、そんなに長続きしないものです。何故かしら昔から県全体に“血液疾患アレルギー”みたいなものが根強くありましたので、多くの医療従事者（主に研修医・後期レジデント）に少しでも血液診療に興味を持ってもらいたいと考えていました。そこで、この紀南地区でも血液専門医レベルの研修・診療が十分できることを啓蒙するために、平成25年4月頃から日本血液学会血液研修施設の認定を受ける計画を立てました。

血液腫瘍内科を開設した3年後の平成27年4月に紀南病院は日本血液学会血液研修施設に認定されました（図1）。血液研修施設の認定にあたり様々な条件を満たさないといけませんでした。下記がその5つの条件でした。

- ① 血液病床を常時5床以上有すること。
- ② 専門医になるための臨床研修が可能であること。
- ③ 原則として指導医1名以上が常勤していること。
- ④ 臨床血液学に関する教育的行事を定期的に行っていること。
- ⑤ 認定施設は、本学会による血液疾患登録（または小児血液学会、国立病院機構による登録）を行っていること。申請時に、過去1年間（または登録開始時点から）の疾患登録数を記入して提出することとする。

①の病床数（クリーンですでに5床）と②の臨床研修の内容（地方会での発表と臨床試験の参加実績）については問題ありませんでした。そこで、私自身が③の指導医になることが最優先課題となりました。血液指導医認定の高いハードルは、医学雑誌の筆頭著者として5報投稿することでした。少し時間を要しましたが、様々な方々の御協力により1年半ほどでクリアできました。④については私が病棟の勉強会（主に7西で）で実際行った内容で申請することとしました。最後にクリアする必要があった項目は、⑤の血液疾患登録（Ptosh）でした。1週間程度かけて、過去の電子カルテを見直し、当院で診療した1年間の新規の血液疾患の登録を行いました。上記の全ての項目を満たしたことを確認したうえで、平成26年12月に申請を行い、日本血液学会の審査を経て、無事承認されることになりました。

ただ、日本血液学会血液研修施設の承認を得てから半年以上が経過しましたが、あまり実感が湧かなかったのが正直なところでした。そんな折、10月16日～18日の3日間開催された日本血液学会学術集会（金沢）において、全国にある日本血液学会血液研修施設の疾患登録数が会場で公表されていました（図2：社会保険を外すのをすっかり忘れていました）。紀南病院の疾患登録数は、近隣の施設と負けず劣らずの症例数であったことにびっくりしました。この紀南地域に血液疾患の症例数が非常に多く、ただ単なる啓蒙だけでなく、日本血液学会血液研修施設として地域診療に果たすべき役目をもっと模索しなければならないと再認識しました。血液診療の“北高南低”はまだまだ変わらないことは事実です。なにぶんにも今も一人での診療ですので、皆様の御協力これからもよろしくお願い申し上げます。



図1

施設番号	施設名	種別	床数
83	神戸大学医学部附属病院-血液内科	日血	65
25	神戸大学医学部附属病院-腫瘍・血液内科	日血	124
82	神戸大学医学部附属病院-小児科	小児	21
93	医療法人新生命総合病院-高野中央病院-血液内科	日血	3
98	近畿大学医学部奈良病院-血液内科	日血	173
23	公益財団法人天理よろづ相談所病院-血液内科	日血	95
49	奈良県立医科大学附属病院-小児科	小児	2
13	和歌山県立医科大学附属病院-血液内科	日血	57
65	和歌山県立医科大学附属病院-小児科	小児	19
4	日本赤十字社和歌山医療センター-血液内科	日血	15
8	日本赤十字社和歌山医療センター-小児科	小児	3
4	社会保険紀南病院-血液腫瘍内科	日血	80
78	鳥取県立中央病院-血液内科	日血	162
133	鳥取大学医学部附属病院-小児科	小児	4
5	独立行政法人国立病院機構米子医療センター-血液内科	国立	70
61	大田市立病院-内科	日血	10
177	鳥取大学医学部附属病院-腫瘍血液内科	日血	98
24	鳥取大学医学部附属病院-小児科	小児	15
111	財団法人倉敷中央病院-血液内科	日血	285
5	川崎医科大学附属病院-血液内科	日血	122
84	医療法人済生会高野中央病院-血液内科	日血	6
5	独立行政法人労働者健康福祉機構岡山労災病院-内科	日血	12
49	岡山大学病院-血液・腫瘍内科	日血	51
99	岡山大学病院-小児科	小児	4

図2

図1 平成27年4月からの
日本血液学会血液研修施設

図2 平成26年1年間の全国血液
疾患登録数（一部抜粋）



小児科
向井 元裕

小児科の向井元裕と申します。今回、サザンクロススの原稿を担当させていただきます。
現在、金曜日の午後にアレルギー外来を開設しています。主な対象疾患は、食物アレルギー、気管支喘息、アトピー性皮膚炎です。その他にはアレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎など、花粉症の患者さんもいらっしゃいます。田辺市周辺

の患者さんが大半ですが、遠くは新宮市方面からお越しの方もいらっしゃいます。

今回は、食物アレルギーを中心に説明していきます。

食物アレルギーは単純そうに見えて、実は奥の深い疾患です。最も有名なのが、即時型食物アレルギーです。主な原因の食物として、鶏卵、牛乳、小麦などがあります。

食物アレルギーの症状には痒痒感、じんましんといった皮膚症状、結膜充血、痒痒感などの眼症状、鼻汁、鼻閉、くしゃみといった鼻症状、口腔・口唇・舌の違和感・腫脹といった口腔粘膜症状があります。また、アナフィラキシーのリスクの高い方にはエピペンの処方もしております。

食物負荷試験も適宜実施しています。現在当院では、日帰り入院あるいは1泊2日入院という形で病棟で実施しています。食物負荷試験の際は、アナフィラキシーをきたす可能性もあるため、万が一の状況に備えるために入院で実施しています。

食物アレルギーには、その他に特殊型のアレルギーもいくつかあります。

新生児・乳児消化管アレルギーは、主に新生児や乳児に発症する消化器症状を主とする食物アレルギーです。状態に応じてアレルギー用ミルクを使用することがあります。

食物依存性運動誘発アナフィラキシーは、食物+運動負荷（食後2時間以内）の際に認められる疾患で

す。主な原因の食物として、小麦、甲殻類があります。

口腔アレルギー症候群は、口腔粘膜に限局する即時型アレルギーです。原因は生野菜や果物で、花粉症を合併することもあります。

ラテックスフルーツ症候群は、果物や野菜に含まれる抗原とラテックス抗原との交差反応性に起因します。

気管支喘息に関しては問診、診察により適切な吸入療法、内服治療をしております。急性発作で入院となった方の、退院後のフォローもしています。

アトピー性皮膚炎に関しては、スキンケアの重要性を指導するとともに、必要に応じて保湿剤、ステロイド外用、タクロリムス外用を使用しています。

アレルギー外来をしていて気付いたことは、自宅でのいろんなことを熱心に調べている保護者の方が多いことです。わが子のために、とても素敵なことだと思う一方、いろんな情報で混乱している方も散見されます。病院や担当する医師によって方針が異なったり、インターネット上でいろんな情報が手に入るため、何がよいのか困っている方が多いように感じます。その他の疾患でも同じ状況はあると思いますが、アレルギー疾患に関しては、特に混乱している方が多い印象があります。

私の方針としては、小児アレルギー学会ガイドラインや最新の知見に基づき、できるだけオーソドックスなアレルギー診療をするように日々心がけています。

New Face さ〜ん
【医師】

①出身地②趣味（特技・得意技）③一言アピール（敬称略）



《循環器内科》

えもり ひろき

江守 裕紀

①和歌山市②③フットワークの軽さをいかして、積極的に頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



《耳鼻咽喉科》

くましろ なおこ

熊代 奈央子

①田辺市②読書・ゴルフ（まだ初心者）③地元田辺の出身です。地域の方々に愛されるような医師を目指します。地元田辺に貢献していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



《内科》

まえべや まさる

前部屋 賢

①和歌山市②サッカー・フットサル③初めて田辺に来ました。おすすめのスポット、おいしいお店など教えてください。仕事の方も精一杯がんばります。



《心臓血管外科》

いのぐち けいた

井之口 慶太

①大阪②特にはないです。③人見知りですが仲良くして下さい。



《小児科》

いちかわ たかゆき

市川 貴之

①有田市②カメラ③字がきたなくてすいません。

地域医療連携だより

――田辺市内では非常に珍しい脳神経内科を選ばれたきっかけは何ですか

私自身、呉共済病院内科に勤務後、秋田県立脳血管研究センターでの研修を終え、再度呉共済病院に戻ってひたすら急性期脳梗塞診療一筋に18年間勤務し、富永記念病院脳内科を経て、平成3年に田辺市で開院をしました。

――成和脳神経内科医院の特徴についてどのようなものがありますか？

現在は頭痛外来を中心に診療を行っています。若い世代の方でないと治らないため早めの受診を訴えています。偏頭痛は治らないとされていますが、若い早期の患者さんであれば必ず治ります。

――今後の展望等は何かありますか。

今、日本頭痛学会とは正反対の考えを持っています。学会では偏頭痛は遺伝性疾患で治らない病気とされ、トリプタン製剤だけを投与しての治療を推進しています。

私は、偏頭痛は糖尿病と同様に生活習慣病であるとの考え方で早期に治療すれば必ず治ると思っています。そういうことを私はブログ等で積極的に訴えています。現在では偏頭痛が治ったという口コミで若い世代から高齢者の方まで患者さんが来ています。

和歌山県では偏頭痛の専門医は和歌山市に1人しかおらず、私としては専門医ではありませんが、学会が推奨しているトリプタン製剤を使用しながら糖尿病と同じように患者さんにも努力してもらい治療を行っています。そのために私自身でガイドライン的なものを作成し、患者さんにはCD-ROMを渡すなどして治療内容を理解してもらおうなど、時代に沿った形で治療に取り組んでいきたいと考えています。

――当院としては、内科と連携していただければと思っています。今後もお体を御自愛なさり地域の患者さんのために治療を続けて下さい。



成和脳神経内科医院
院長 田草川良彦



研修医日記



研修医
梅田 直暉

研修医1年目の梅田直暉です。4月から研修がスタートし、6ヶ月が経ちました。日々邁進していこうと思えます。これからどうぞ宜しくお願いします。

最近、眼鏡を新しく買いました。眼鏡に関して日頃から感じていることを書きます。

眼鏡との付き合いは小学校2年生からです。25歳になりましたが、これまでの人生の2/3を眼鏡とともに歩んできたこととなります。今ではすっかり日常そのものとなっていますが、当時小学2年生の僕にとって眼鏡をかけるということはかなり抵抗を感じました。

健康診断が近づいてくると、視力の悪い子がどのように日々の生活が変化するかご存知でしょうか。視力検査1週間前からテレビを普段の2倍の距離で観るようになります。休み時間も遠くの山をぼんやり見てばかりになります。これでもかと腕を伸ばして本を離して読みます。そして検査当日は、朝から常に体温が高め、胸の鼓動は速め、頭は少し痛めのまま、身長、体重、座高と測定していくのです。だいたいいつも最後に測るのが視力。出席番号が若いので、後ろには自分の番が回ってくるのを待っている同級生に見守られての視力測定です。

眼がいい人はすぐに検査は終わります。10秒もかかりません。しかし眼が悪いとそうはいかないのです。まず、先生はそこに存在しているのかどうかもおぼろげな黒い点を棒で指します。当然わかりません。適当に答えます。するとそこから一つずつ大きいランドルト環の欠け目がわかるかどうか、長い戦いが始まります。視力検

査のなにが嫌かという、周りの目です。見える人からすれば、どう見ても上に開いている記号を「左？」と言えば、こいつおかしなヤツだと思ってしまうでしょう。検査しはじめの時はまだいいのですが、そのうちどンドン0の字が大きくなって、それでも間違っていく僕を見て、ザワザワし始めるのです。あいつ大丈夫かよ・・・みたいに。その空気がとても嫌でした。高校卒業した後は学校の視力検査というイベントはもうなくなり、視力検査や眼鏡にネガティブなイメージはありません。

大学で買った眼鏡は1本5000円くらいの安物。それをつい最近までかけていました。最近買ったという眼鏡は、是枝先生に勧められた和歌山市内の眼鏡店で購入しました。あらかじめ「店主はこちらに選択の余地を与えず眼鏡の候補を絞ってくる」と注意されていた通り、店主の勧めるままにいろいろと試用し、この二つのどっちかにしろと言われ、そのうちの安い方にしました。安いほうと言ってもそれまでかけていた眼鏡の10倍の価格で、学生だったら絶対に買ってなかったなと思います。店主に店の宣伝をしてくれと頼まれましたが、この場を借りるほどでもないので割愛します。

あまり似合っていない気もしますが、まあまあ気に入っているこの眼鏡、早速不具合を発見しました。10月は外科をローテートしたのですが、手術中に眼鏡がずり落ちてくること、この上ない。術野を見下ろしているので視野的には問題ないとも言えるのですが、術野に眼鏡が落ちてしまうのではないかとというぐらいうずり落ちてきて、そのことだけが心配でした。もっとリーズナブルでかっこいい眼鏡を売っている店をご存知の方はぜひお知らせください。

以上、眼鏡についてでした。急ですが文章を書くのは苦手なのでこの辺で終わります。

病院のまど

第55回市民健康講座について

胃がんは日本では肺がんについて2番目に多いがんです。検診や人間ドックなどにより早期発見されれば治癒率も非常に高くなっています。胃がんの治療方法についてお話しします。

日時 平成27年11月15日(日)

午後2:00~3:00

演題 胃がんに対する当院の取り組み

演者 宮崎 知(紀南病院 外科主任部長)

会場 紀南病院 3階講堂

編集後記

残暑もようやく和らぎ、朝夕はめっきり涼しくなった今日この頃、いよいよ本格的に食欲・スポーツ・読書の秋へ突入といったところでしょうか。(因みに筆者の場合はひたすら食欲の秋を満喫するのでしょうか。)

さて、スポーツの秋といえば、今年は我が和歌山県において「紀の国わかやま国体」が開催され、各地で清き若者達の熱戦が繰り広げられました。我が薬剤部でも何人かの薬剤師の先生方がスポーツファーマシストとして、選手のアンチ・ドーピングのサポート役として頑張りました。また、国体開催に伴い道路のインフラ整備が急速に進み、陸の孤島と呼ばれた南紀地方(周参見より南部)も極身近に感じられるようになりました。筆者の大好きな勝浦温泉も近くなり嬉しい限りです。これを機会に和歌山県が観光王国として益々発展していく事を祈っております。

坂本尚充 記

学校だより

宣誓式 10/2

今年は、紀の国わかやま大会(第15回全国障害者スポーツ大会)選手団サポートボランティア協力校となっているため、日程が2週間早くなり、第41回生の宣誓式が行われました。平成27年4月に入学した32名が看護師を目指すものとして専門職業人の自覚を認識し、一人ひとりが誓いを述べ決意を新たにしました。宣誓式では、ナイチンゲールの看護の心とその教を灯にし、その灯を受け取る事で、その意思を受け継ぐ事を表し、少しずつ灯がともってゆく様は幻想的です。

<今後の予定> 学校祭

11/28に学校祭を開催予定です。今年のテーマは「地域の方との交流を深め、たくさんの笑顔を集めよう」です。血圧、身長、体重測定、からあげなどの模擬店とビンゴ大会やお菓子まき・手浴・野菜やバザー用品などの展示即売などを催す予定をしています。今年度は一日のみとなっています。地域の方々との交流を深め、学校祭にきて頂いた皆様と楽しい時間を共有することができればと考えています。皆さん、ぜひお越しください。

daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

和歌山事業所	：〒641-0012 和歌山市紀三井寺855-71
紀三井寺事業所	：〒641-0014 和歌山市毛見 1111-1
大阪支店	：〒550-0002 大阪市西区江戸堀 3-5-27
南大阪支店	：〒594-0031 和泉市伏屋町2-16-11
紀南支店	：〒646-0011 田辺市新庄町3778-2
神戸支店	：〒650-0023 神戸市中央区栄町通5-2-6
奈良支店	：〒630-8115 奈良市大宮町4-295-10 奈良朝日生命川口ビル 1F
関西空港営業所	：〒590-0523 泉南市信達岡中919-1
新宮営業所	：〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61
東京麹町オフィス	：〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX 麹町 301号
京都丸太町オフィス	：〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入 東丸太町32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

保健・医療・福祉の分野で、

「生命を守る人の環境づくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私達の使命です。

 **SEIKO MEDICAL**
医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

■本社 〒640-8287 和歌山県和歌山市港6丁目9番地の10 TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223	■田辺営業所 〒646-0011 田辺市新庄町 2744 番地 TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578
■大阪支店 〒595-0012 泉大津市北畠中町2丁目5番28号 TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619	■新宮営業所 〒647-0072 新宮市峰伏 20 番 22 号 TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133
■阪大前営業分室 〒641-0012 和歌山県紀三井寺 768 番地の 13 TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781	■奈良営業所 〒632-0082 天理市荒崎町 56 番地の 4 TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810